

令和元年
9月8日執行
一関選挙区

岩手県議会議員選挙選挙公報

岩手県選挙
管理委員会
TEL 019-629-5238



飯沢
ただし
(57歳)

ILCで一関・平泉の未来を開こう

私は、10年以上、県議会の先頭に立って ILC の実現に向けて活動してきました。
実現すれば、この地に「世界最先端の大学」のようなものができることとなります。
そのメリットは、何よりもまず若い人の定住の可能性が高まることです。
政府は6月に「骨太方針 2019」に ILC に関する記述を盛り込みました。
実現可能性は十分にあります。
これからの4年間で重要です。子どもたちのため、ILC で一関・平泉の未来を開きましょう。



【経歴】一関一高・成蹊大学卒業
岩手県議会議員5期

飯沢ただしの重点施策

- 1 ILC 国際研究所 準備施設の一関市への誘致
(決まれば、数年後にも設置されます)
- 2 地域の悲願である 新笹ノ田トンネルの実現
- 3 県立病院と一関市・地域包括ケアシステムの連携の実現
- 4 多様な学びの創出による 小規模高校の維持

唯一の自民党候補として
国の支援を最大限引き出し 責任を持って 責任を持って 地元の課題に取り組みます!

医療・介護と雇用 将来が心配ない地域にします

農業、商業、観光、教育、道路、トンネル すべてやりますが...

(1) 「医療・介護・子育て」を充実するということは

- ・高齢者、家族、若い世代が安心 → 福祉
- ・各地域に「雇用の場」が生まれる → 雇用
- ・地元商店から米・衣料品を購入 → 経済

(2) 「ILC国際リニアコライダー」建設実現のために

- ・自民党県議 神崎 大きく前進させました
- ・自民党の公約「政府の方針」に記載された

(3) 「雇用」をつくり出す

・特に研究開発部門の誘致で、地元の若者を地元

略歴・役職・表彰

- 昭和36年4月一関市竹山町生まれ
- 山目小・中、一関一高、文教大学
- 神良商店(家業)
- 福光園 在宅介護サービス所長
- 一関市議 3期・県議 2期
- ◎岩手県 ケアマネージャー 会長
- ◎岩手県 ペタンク連盟 会長
- 小さな親切運動「実行賞」
- 岩手県社会福祉「ボランティア表彰」
- 日本PTA全国協議会「会長表彰」



自民党
神崎
ひろゆき

「ふるさとの危機に立ち向かう」

両磐地方の地盤沈下が止まりません。相次ぐ企業撤退、人口減少にも歯止めがかからず、地域経済も底割れの不安が強まっています。このままでは北上川流域の他の地域に比べ、私たちのふるさとが埋没する非常事態だと考えています。将来の希望としている ILC も大切です。でも、それだけでは課題の解決には程遠く、地域には「今日、明日を生きたため、まず暮らしを立て直さなければ将来も何もない」との声なき声があふれています。

まずは、産業の再生です。くらしの糧を再生しなければ、わたしたちのふるさとに未来はやってきません。みんなでふるさとの危機を乗り越えるため、私を県政の場で働かせてください。ともにふるさとの未来を切り拓いてまいりましょう。

人口減少に立ち向かう

- ・産業振興による暮らしの再建
- ・企業誘致に向けたインフラ整備促進
- ・起業支援の充実
- ・スマート農業の導入促進
- ・地元産食材を世界に発信

「人交」密度に着目した観光推進

- ・インバウンド拡大に向けた態勢整備
- ・交流人口の質的・量的拡大

安心できるくらしの実現

- ・医師・医療スタッフ不足への対応強化
- ・高度救急医療の充実
- ・健康寿命の長寿化への取り組み強化
- ・医療福祉連携強化

安全のまちづくり

- ・災害に強いまちづくりの促進
- ・水害対策と火山防災の強化
- ・復興支援道路の着実な進捗
- ・事前防災の徹底



国民民主党公認 県議会議員候補者
岩渕
まこと

「2019ふるさとの力を引き出し、未来を拓く」政策、2つの柱と8つの政策

地域の宝を守り、未来につなげる

- ・未来への投資の充実
- ・出産・育児へのサポート充実
- ・教育改革への万全な対応
- ・ものづくり人材の高度育成推進

第4次産業革命社会への対応

- ・AIに対応する社会基盤整備促進
- ・学びや暮らしの現場へのAIの活用

文化・スポーツの振興

- ・地域伝統芸能の継承支援強化
- ・文化・スポーツの国際交流強化
- ・文化・スポーツの遺産継承促進
- ・平泉世界遺産の適切な保存と活用

行政改革と議会や政治参画改革

- ・県財政の更なる健全化の推進
- ・議会改革の推進

令和元年
9月8日執行
一関選挙区

岩手県議会議員選挙選挙公報

岩手県選挙
管理委員会
TEL 019-629-5238



千葉 すすむ
(無所属)

地域の声を県政に!

地域の一員として「地域の声」を県政に届けます。子ども・孫世代が「希望」を持ち、安心して暮らせる岩手をともしつくりましょう!

1 地域の活性化

- 若い力の活用で商店街を活性化し魅力ある地域の再興
- 働く場の確保最優先の震災復興につとめます

2 農業・観光の発展と継承を

- 地域の農産物と人材の活用で地産地消を推進
- 地域の魅力を再発見した観光開発で交流人口の増加

3 福祉の充実

- 産婦人科・小児科医療の充実
- 安心して子育てできる幼児・保育教育の整備
- 年金・医療・介護の充実

4 平和憲法を守る

- 「日本国憲法」「子どもの権利条約」の遵守
- 未来ある子どもたちを戦場に送らない!

5 教育・子育て環境の充実

- 仕事と子育てが両立できる男女参画社会を推進
- 幼小中高の学校教育と地域が連携した学校づくり

「希望郷いわて」を実現します!



無所属 連合岩手 岩手友愛会 推薦
立憲民主党
岩手県議会議員選挙候補者
42才

地域とともに

『この地域の活動もあと3年、4年でやる人がいなくなる。もう限界だ。』
地域を歩いていると、こんな悲痛な叫びが聞こえて来ます。
この地に生まれ、この地で育ち、そしてこれから三十年四十年この地にお世話になっていく将来に責任ある我ら世代が、今こそ持続可能な両磐地域の明るいビジョンと、地方ならではの豊かなライフスタイルを、次世代の子供たちに示していかなければ、人口減少に歯止めはかからない!!
私は無所属の立場から、あらゆる主体と連携して、地域の皆さんと共に考え、若い世代と先輩方を繋ぎ、率先垂範で人口減少対策に取り組みます。
その旗振り役を私にさせてください!!

持続可能な両磐地域を実現する!!

- 1、まずは人口流出を止める!! (社会減対策)
- 2、子育て世帯、親介護世帯支援(ダブルケア対策)で出生率向上+労働力確保(自然減対策)
- 3、持続可能なインフラ整備と『両磐ライフスタイル』の提案

具体的な推進施策

- ① 地場産業の振興と雇用環境の整備
- ② 地域と教育の連携によるキャリア教育の充実
- ③ 多様な働き方に対応した子育て支援
- ④ 介護する方もされる方も安心な地域包括ケアシステムの構築
- ⑤ 『食』と『農』の連携強化による観光まちづくり
- ⑥ 森林保全と林業振興
- ⑦ 災害に強いまちづくり
- ⑧ 中小河川の計画的な河道掘削、立木伐採
- ⑨ 医師確保、公共交通を含む持続可能なインフラ整備
- ⑩ 地域課題の解決

プロフィール

1977年一関市東山町生まれ 満42歳
東山中 一盛岡一高 一法政大学法学部卒
岩手県議会議員2期
南げいび観光センター 常務取締役
㈱マングタック 館が森高原ホテルCEO
一関商工会議所青年部 顧問
岩手民社協会 幹事
連合岩手 推薦
岩手友愛会 推薦
立憲民主党 推薦

現県政 とともに

- ◆ 国保税大幅引き下げ、子ども均等割免除を
- ◆ 中学生までの医療費窓口負担ゼロへ
- ◆ 家族農業を守り、農林業の再生を
- ◆ 年金で入れる特養ホームの建設を
- ◆ 被災者の医療費・介護利用料の免除を来年も

期待します!

- 気仙沼で自宅を全壊(一関) 高橋修一
 - ピーマン生産農家(藤沢) 及川正弘
 - 社会福祉士(東山) 那須勤
 - NPO法人あゆみ理事長 杉浦秀次
 - 腎友会役員(花泉) 佐藤典正
 - 元小学校長(花泉) 小松良治
- (順不同・敬称略)

市民+野党
の共闘で

消費税10%増税を中止に
憲法9条を守りぬく



一関・平泉の願いを 引き続き県政へ

市議・県議27年



日本共産党
高田 一郎